

【人とともに社会を生きる力】生き方探究教育パッケージプログラム(例)

○教科等の目標 ◆①人間関係形成能力 ◆②社会参画能力

生き方探究教育
パッケージプロ
グラムを支える
日常活動

	教科(国語・社会・算数・理科・生活・音楽・図画工作・家庭・体育)	領域(道徳・外国語活動・総合的な学習の時間・特別活動)	生き方探究館などにおける体験的な学習	
小学校 第4学年	<p><4~7月/社会> 「住みよいくらしをささえる」(23) ○地域の人々の生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理について、これらと自分たちの生活や産業との関わっていることを調べ、これらの対策や事業は地域の人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを考え、表現する。 ◆②住んでいる地域の様々な様子を見たり聞いたりして調べる。 ◆①自分の生活を支えている人に感謝の気持ちをもつ。</p>	<p><5月/道徳> 「郷土を愛する心：伏見人形」4-(5) ○郷土の伝統や文化を大切に、郷土を愛する心情を育てる。 ◆②住んでいる地域の様々な工業や産業の様子を見たり聞いたりし、地域に愛着をもつ。</p>	<p><総合的な学習の時間など> 「京都モノづくりの殿堂・工房学習」(6) ○京都では、優れたモノづくりや伝統を受け継いだ工業が盛んであることを理解するとともに、日本のモノづくりをリードする京都の先端産業や先端科学に関心をもつ。 ○モノづくり企業創業者の生き方やモノづくりに携わる人のモノづくりに情熱に触れることを通して、自身の将来や夢について考えを深め、その実現に向けて意欲をもつ。</p>	<p>(低学年) *あいさつや返事をする。 *「ありがとう」や「ごめんなさい」を言う。 *人の話をしっかりと聞く。</p>
	<p><9~10月/音楽> 「かけ合いや重なりのおもしろさを味わおう(アンサンブルの楽しさ)」(4) ○かけ合いや音の重なりを面白さを感じとり、互いの音を聴き合いながら曲想を生かして演奏する。 ◆①お互いの良さを認め、協力して学習に取り組む。</p>	<p><6月/道徳> 「働くってすばらしい：おたまじゃくしの世話」4-(2) ○力を合わせて働くことの大切さを理解し、進んでみんなのために働こうとする態度を養う。 ◆②身近な集団の中でできることを考え、行動する。</p>	<p>◆②京都の優れたモノづくりや伝統を受け継いだ工業が、自分たちの生活と深い関わりがあることを知る。 ◆①工房学習を通して、友だちが作った作品の良さや工夫を認める。</p>	<p>(中学年) *友だちの良いところを認め、励まし合う。 *友だちの気持ちや考えを理解しようとする。</p>
	<p><1~3月/社会> 「わたしたちの京都府」(28) ○府の様子について、人々の生活や産業と国内の他地域や外国とのかわりを、資料を活用したり白地図にまとめたりして調べ、府の特色を考え、表現する。 ◆②京都の伝統産業や先端産業、先端科学について調べ、体験する。</p>	<p><12月/道徳> 「郷土を愛する心：疏水をひらく」4-(5) ○郷土の先人の心にふれ、郷土の文化や伝統を大切に、郷土を愛する心情を育てる。 ◆②住んでいる地域の様々な工業や産業の様子を見たり聞いたりし、地域に愛着をもつ。</p>		
小学校 第5学年	<p><4月/国語> 「人物のかわり合いを読み、感想を書こう：のどがかわいた」(3) ○登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめることができるようになる。 ◆①人との関わり合いについて考える。 ◆②相手の場面に応じて、会話したり行動したりする。</p>	<p><4月/外国語活動> ※第6学年も同じ ○外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成し、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しみながら、コミュニケーション能力の素地を養う。 ◆①外国語を注意深く聞いて、相手の思いを理解しようとし、積極的に自分の思いを伝えたりする。</p>	<p><総合的な学習の時間など> 「スチューデントシティ学習」(18) ○日常生活に関わる経済の働きや社会との関わりを理解する。 ○望ましい勤労観・職業観を育て、自らの生き方を考えるようにする。</p>	
	<p><10~12月/社会> 「わたしたちの生活と工業生産」(24) ○我が国の工業生産は国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考え、表現する。 ◆②地域の産業への関心をもち、経済のしくみを知る。</p>	<p><8・9月/特別活動(学級活動)> 「社会で働くこと」 ◆①相手の立場に立って考え、行動する。 ◆②社会のためにできることや役割を考え、行動する。</p>	<p>◆②身近な消費生活を中心に、経済のしくみを知る。 ◆②所属する集団のためにできることや役割を考え、行動する。 ◆①相手の立場に立って考え、行動する。</p>	
	<p><2月/国語> 「理由を明確にして、すいせんしたり、それを聞いたりしよう：すいせんします」(6) ○目的や意図に応じた話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉使いができるようになる。 ◆①自分と異なる考えを理解する。</p>	<p><10月/道徳> 「社会のルールを守る：何気なくしていること」4-(1) ○社会のルールやマナーを守ろうとする判断力を養う。 ◆②公共のために自分にできることを考え、行動する。</p>		
小学校 第6学年	<p><10月/国語> 「生活の中の敬語(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)」(2) ○日常生活での自分の言葉を振り返り、正しい敬語の使い方に慣れることができるようになる。 ◆①時と場、相手に応じた正しい言葉づかいをする。</p>	<p><6月/特別活動(学級活動)> 「仲間づくり」 ◆①自分と異なる考えを理解し、よりよい仲間づくりをする。</p>		
	<p><12~1月/社会> 「私たちの生活と政治」(12) ○政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考えるようになる。 ◆②所属する集団や公共のために自分ができることを考え、行動する。 ◆②身近な消費生活を中心に、経済のしくみを知る。</p>	<p><10月/道徳> 「郷土を守る：羽束師川」4-(7) ○郷土を守る先人の努力を知り、郷土を愛する心情を育てる。 ◆②地域の伝統を知り、産業への関心をもつ。</p>		
	<p><2~3月/社会> 「世界の中の日本」(17) ○世界の中の日本の役割について調べ、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であること、世界平和の大切さと我が国が世界において重要な役割を果たしていることを考えるようになる。 ◆①世界の国々の人々とともに生きていくことの大切さを自覚する。</p>	<p><1月/道徳> 「助け合って生きる：阪神淡路大震災の被災地で」4-(4) ○社会は人々の支え合いの上に成り立っていることを知り、進んで公共のために働こうとする実践意欲を培う。 ◆②所属する集団や公共のために自分ができることを考え、行動する。</p>		<p>(高学年) *根拠を明確にして、自分の考えを話す。 *思いやりの気持ちをもち、相手の立場に立って考え、行動しようとする。</p>

中学校 第1学年	<p><7月/保健体育(保健)> 「健康と環境：環境の汚染と保全」(2) ○廃棄物を衛生的、効果的に処理するために、個人の努力が必要なことを理解できるようにする。 ◆②地域の活動や家庭内で、集団生活の向上をめざし、自分の役割を果たす。</p>	<p><5月/特別活動(学級活動)> 「学級活動と私たち(班・係活動)」 ◆②学級集団の中での自分の役割を把握し、学級生活の充実・向上のために、積極的に行動する。</p>	<p>第1・2学年で取り組む場合</p> <p><総合的な学習の時間など> 「ファイナンスパーク学習」(12) ○シミュレーション学習など、問題解決的な学習を通して、経済活動の仕組みや働きに対する関心を高める。 ○日常生活と学校での教科学習との関連を認識し、自らの生き方を見つめ、主体的・創造的に問題解決を図る資質や能力及び態度を身につける。</p> <p>◆②地域生活や家庭生活の向上をめざし、自分の役割を果たす。 ◆①社会秩序を守るため、社会ルールや社会常識を理解する。</p>
	<p><8・9月/国語> 「心の歩み：手紙を書こう(伝え方を考える)」(3) ○相手や目的を設定し、それに沿った形式の手紙を書くことができるようにする。 ◆①相手や目的に応じた手紙の書き方を理解する。</p>	<p><7月/道徳> 「社会の秩序：はばたけ青い鳥」4-(3) ○利己心に打ち克って、よりよい社会秩序を育てようとする心情を育てる。 ◆②よりよい社会秩序を守るため、マナーや社会常識を理解する。</p>	
	<p><10月/国語> 「心の歩み：話し合ってみよう(グループ・ディスカッション)」(6) ○相手の意見の特長を聞き分け、自分の意見をまとめることができるようにする。 ◆①お互いの個性を尊重し、他者の意見を理解する。</p>	<p>※総合的な学習の時間などに、「経済活動の意義」や「金融の働き」に関する学習活動を採り入れることが望ましい。</p>	
中学校 第2学年	<p><5月/国語> 「心を開く：『聞く生活』を考えよう(目的に応じて聞く)」(5) ○話の構成や展開を考えて、内容を聞き分けることができるようにする。 ◆①話の内容を正確にとらえ、積極的にコミュニケーションをとる。</p>	<p><5月/特別活動(学級活動)> 「校外学習の意義と安全」 ◆②公衆マナーや社会常識を理解し、安全に気をつけて行動する。</p>	<p>「生き方探究・チャレンジ体験」(58) ○職場体験という貴重な体験活動をすることで、社会の一員として「働くことの意味や大切さ」を考えるようにする。 ○地域・社会との関わりの中で、自らの在り方と生き方を探究できるようにする。</p> <p>◆①職場における人間関係の大切さを理解し、積極的に関係を築く。 ◆①マナーや社会常識を理解する。 ◆②経済活動の意義や金融の働きについて理解する。</p>
	<p><7月/技術家庭(家庭)> 「家庭生活と家族関係」(8) ○家族・家庭生活の機能を知り、家庭生活は地域の人々に支えられていることを理解できるようにする。 ◆②家庭内で、集団生活の向上をめざし、自分の役割を果たす。</p>	<p><7月/道徳> 「郷土の伝統を守る：京の伝統行事を守る」4-(8) ○郷土の文化や伝統に対する理解と愛情を深め、郷土の発展のために尽くそうとする態度を育てる。 ◆②地域生活の向上や郷土の発展をめざし、自分の役割を果たす。</p>	
	<p><2月/技術家庭(家庭)> 「幼児とのふれあい」(8) ○幼児とのふれあいや関わりができるようにする。 ◆①人間関係の大切さを理解し、積極的に関係を築く。</p>	<p><3月/道徳> 「個性の尊重：茂の悩み」2-(5) ○いろいろな物の見方や考え方があることを理解し、個性や立場を尊重することのできる判断力を育てる。 ◆①お互いの個性を尊重し、他者の長所や感情を理解する。</p>	
中学校 第3学年	<p><4月/国語> 「心の在り方：敬語」(2) ○三種類の敬語表現を理解し、相手によって組み合わせさせて使っていることを理解できるようにする。 ◆①敬語の使い方を理解し、時と場に応じて使い分けるようにする。</p>	<p><5月/道徳> 「義務の遂行：二通の手紙」4-(2) ○秩序と規律のある社会を実現するために、社会の一員として自らに課せられた義務を確実に遂行しようとする態度を育てる。 ◆②社会の中での自分の役割を把握し、積極的に行動する。</p>	<p>第3学年で取り組む場合</p> <p><総合的な学習の時間など> 「ファイナンスパーク学習」(12) ○シミュレーション学習など、問題解決的な学習を通して、経済活動の仕組みや働きに対する関心を高める。 ○日常生活と学校での教科学習との関連を認識し、自らの生き方を見つめ、主体的・創造的に問題解決を図る資質や能力及び態度を身につける。</p> <p>◆②経済活動の意義や金融の働きについて理解する。 ◆②地域生活や家庭生活の向上をめざし、自分の役割を果たす。 ◆①社会秩序を守るため、社会ルールや社会常識を理解する。</p>
	<p><4月/技術家庭(家庭)> 「消費と環境」(9) ○販売方法や消費者保護について理解できるようにする。 ◆②自分の生活と消費・環境との関わりについて考え、社会生活の向上をめざし、自分の役割を果たす。</p>		
	<p><5月/社会(公民)> 「わたしたちと現代社会のかかわり」(2) ○家族や地域社会などの機能を扱い、人間は本来社会的存在であることに着目させ、個人と社会との関わりについて考えるようにする。 ◆②地域や家庭内で、集団生活の向上をめざし、自分の役割を果たす。</p>		
	<p><10月/国語> 「状況に生きる/話し合ってみよう(パネル・ディスカッション)」(5) ○立場を明確にして自分の考えを話したり、相手の立場を尊重して聞いたりすることができるようにする。 ◆①お互いの個性を尊重し、他者の長所や感情を理解する。</p>		
	<p><11月/社会(公民)> 「消費生活と経済のしくみ」(5) ○身近な消費生活を中心に経済活動の意義を理解させるとともに、価格や市場経済の基本的な考え方や金融の働きについて考えるようにする。 ◆②経済活動の意義や金融の働きについて理解する。</p>		
	<p><2月/社会(公民)> 「現代の国際社会」(12) ○世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国家間における相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力の大切さを理解する。 ◆②国民生活の向上をめざし、相互理解と協力の大切さを理解する。</p>		

* 他者の良さや感情を理解し尊重する。
* 他者に配慮しながら、積極的に人間関係を形成しようとする。
* 誰に対しても、時と場に応じた接し方をする。